

グローバル経済論

担当者 高橋 信弘

開講時期 後期

単 位 2

●講義の概要

経済のグローバル化を理解するために、その仕組みについて解説し、そのうえで、アメリカ、中国、ヨーロッパのグローバル化の現状と課題を整理する。最終的には世界経済の構造変化の視点から地域経済協力の可能性について考えていく。

●講義の到達目標

①グローバル化の進展のプロセスを理解すること、②グローバル化の現状と課題を理解すること、③各地域のグローバル化の背景を理解すること。以上3点を学習することが目標である。

●講義計画

- 第1回：21世紀型のグローバル化
- 第2回：世界展開するアメリカ・モデルの原型
- 第3回：グローバル化と国際経済システム
- 第4回：グローバル化の進展と新興国
- 第5回：世界経済の構造変化とG20
- 第6回：貿易構造の変化―グローバル化と東アジア
- 第7回：東アジアの経済システム
- 第8回：企業のグローバル展開―東アジア地域の国際分業
- 第9回：グローバル化と国際金融危機
- 第10回：ユーロ危機と金融政策への依存
- 第11回：中国経済とグローバル化
- 第12回：中国の貿易政策とWTO加盟
- 第13回：東南アジア経済とグローバル化
- 第14回：ブラジル経済とグローバル化
- 第15回：21世紀型グローバル化と資源制約

●成績評価基準と方法

学生が世界経済のグローバル化の進展について理解したうえで、各国がどのような対応をすべきかについて検討できるようにする。

授業での報告と討論への参加（50％）と、学期末のレポート（50％）による、総合的評価とする。

●テキスト又は参考文献

・テキスト

渋谷博史他編『世界経済とグローバル化』学文社、2013年

●受講上の留意点

グローバル化の進展について関心を持つことが望ましい。